

品川区議会議員 区政報告

日本共産党



# おくの晋治

区議控室：品川区広町2-1-36

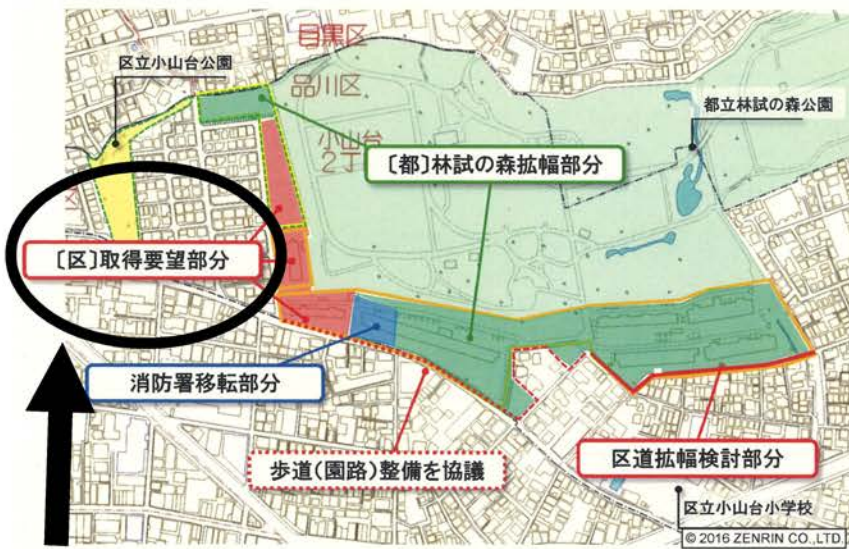
Tel：03-5742-6818 Fax：03-3778-3088

区政報告について、ご意見、ご要望をお寄せ下さい。

ホームページ：<http://senkyo.jcp-tokyo.net/okuno/>

林試の森公園に隣接する国有・都有地を購入し

## 区内13か所目の 特養ホームが実現



土地取得とあわせ、活用計画が発表  
林試の森公園（小山台2丁目）に隣接する国家公務員宿舎跡地と都有地につき、品川区への売却

が明らかにされ、品川区は特養ホーム（地域密着型・小規模）の建設を発表しました。  
区内13か所目の特養ホームが実現です。

ここにできます！

就労継続支援B型の障害者施設や保育園等も作られます。  
来年度以降に、国・都からの土地取得が進められ、建設工事は、その先なので完成は数年先となります。  
新たな特養増設は大きな前進です。

おくの晋治プロフィール：1956年愛媛県松山市生まれ、62歳。愛光学園中学・高校、東京大学法学部卒。塾講師・家庭教師、品川区議団事務局を経て、2018年9月初当選。西五反田在住。趣味は映画・演劇鑑賞。山田洋次が大好き。

## 特養の建設再開

### 住民署名と共産党の共同が力に

かつて品川区は「特養ホームの整備は終了した」と建設中止を宣言し、利用料が高い有料老人ホームの建設を進めていました。

これに対して、住民からは「有料老人ホームは月数十万円もかかり、とても利用はできない。なぜ品川区は税金を使って、そんなに高額な施設をつくるのか。行政なら国民年金でも入れる特養ホームを整備して欲しい」と声が起こり、特養ホームの増設を求める住民運動が大きく広がりました。

特養増設を求める請願

は2003年以来、34回も区議会に提出されました。

しかし、自民党や公明党などはこれらの請願に反対して否決してきました。

これに対して、共産党は「品川区が作るべきは国民年金でも入れる特養ホームこそ」と住民と共に繰り返し議会で取り上げてきました。ついに2011年区の方針を変えさせ特養ホームの建設が再開させることができました。

今回は、この2011年以降で、八潮81人分、杜小29人分、平塚橋1

00人分、上大崎102人分、南大井81人分（今年完成）に続く6か所目の増設となります。

### 身近な所に特養を

現在、特養ホームの入所を待っている高齢者は500名もいます。

さらなる増設実現へ、身近な所の土地確保と増設計画の実現へ、力を注ぎます。



## 羽田新ルートについて 教室型説明会を開催

御参加を

1月17日（木） 19時～ 山中小学校

1月22日（火） 19時～ 城南小学校

